

第 57 回 公益社団法人 日本総合書芸院展 実施要綱

《一般部・U-30 部・学生部共通》

1 主 催

内閣総理大臣認定 公益社団法人 日本総合書芸院

2 後 援

第 57 回展は、文化庁・東京都・中国大使館・神奈川県・神奈川県教育委員会・鎌倉市・鎌倉市教育委員会・毎日新聞社・(公社) 全日本書道連盟・神奈川新聞社等を予定。

3 会 期

平成 27 年 8 月 5 日 (水) から 8 月 9 日 (日) まで
午前 9 時 30 分から午後 5 時 30 分まで (入場は 5 時まで)

4 展示会場及び入場

東京都美術館 2 階第 2 展示室・2 階第 3 展示室
〒110-0007 東京都台東区上野公園 8-36 ☎03-3823-6921
※観覧入場は事前申し込み不要とする。
※入場無料とする。

5 応募資格

※公募展なので、学生部・U-30 部・一般部とも、広く一般から募集する。
出品者の区分は以下のとおりとする。

《一般部》：31 歳以上の者

《U-30 部》：高校生以上で 30 歳以下の者

《学生部》：中学 3 年生以下の者

6 応募受付期間

平成 27 年 4 月 1 日 (水) から 5 月 1 日 (金) まで

7 作品の提出締切

《一般部・U-30 部》 6 月 25 日 (木) 必着※複数出品可

《学生部》 6 月 5 日 (金) 必着 ※作品は一名につき一点のみ。

(公社) 日本総合書芸院事務局宛

8 作品の規格

《一般部・U-30 部》 幅 365cm×高さ 245cm (3 尺×8 尺四曲程度) 以内 (出来上がり寸法)

《学生部》 : 縦 67cm×横 20cm (用紙寸法 ※規程用紙あり)

9 作品の表装・体裁

《一般部・U-30 部》

作品は、マクリで提出。

枠張・額装 (貸額のみ) とする。

軸・仮巻・卷子・帖は不可とし、表装後の作品を審査する。

※表装は、原則、本院委託により行う。

※特別な表装体裁希望がある場合は、詳細を図等で出来るだけ詳しく描いたメモなどを、作品上部にクリップで貼付して受ける。

※篆刻は印影。

※書工芸作品は展示し易いように各自工夫。

※不明な点等は事務局で相談を受ける。

《学生部》

学生部の表装はすべて、本院から委託により行う。

※洗濯で落ちる墨汁は使用不可とする。

10 個人表装及び買い取り (個人表装及び個人搬入出は原則行わない)

《一般部・U-30 部》

次の場合は、出品票に「表装済み持込み」「買い取り」等を明記し、買い取りは事務局を通して行うこととする。

(1) 自分で作品を表装

(2) 個人で作品の表装を直接業者に依頼

(3) 買い取り

11 出品票の提出

《一般部・U-30 部》

出品票は、(桃=役員、白=師範、青=準師範、黄色=五段以下公募) 必要事項を記載し、作品左上部にクリップで貼付して、郵送または持参にて受理する。

※必ず、教室名を入れること。

※U-30 部 (30 歳以下) の方は、出品票の「U-30」を○で囲み、必ず年齢 (3 箇所) を記入。

※学生は出品票の「学生」を○で囲む。(3 箇所)

《学生部》

応募者に出品票等を送付。必要事項を記載した出品票を、作品提出締切期日（厳守）までに、郵送または持参により事務局で受理。
軸に貼付する札は、ボールペン（消しゴムで消せるボールペンは使用不可）で記入する。

12 作品の種別

《一般部・U-30 部》は、第 1 部（漢字）、第 2 部（かな）、第 3 部（硬筆）、第 4 部（篆刻書工芸）、近代詩文等は、第 1 部とする。

《学生部は》、第 5 部とする。

13 課 題

《一般部・U-30 部》 課題自由

《学生部》

機関誌及び学生部出品要領を参照。

14 出品料・表装料

《一般部・U-30 部》

出品料・表装料：別表参照

出品締切日までに、機関誌記載の（会員以外には送付）表に定める金額を現金書留及び郵便振替（振替番号は下記に記載）または（公社）日本総合書芸院に持参にて納入。

※郵便振替での納入は、振込金受領書を領収書とする。

※買い取り額及び、貸し額の特別なサイズ（別添表にないパネル等）についての表装料は、別途見積。（事務局から業者に相談後各自に連絡する）

※返金は一切行わないものとする。

《学生部》

出品料：200 円（表装料）2,800 円

出品締切日までに現金書留及び郵便振替または（公社）日本総合書芸院に持参にて納入。

※郵便振替での納入は、振込金受領書を領収書とする。

※返金は一切行わないものとする。

15 学 生 割 引

《一般部・U-30 部》

一般部の学生と U-30 部の学生は、出品料・表装料を 4 割引きとする。

※出品票の「学生」を○で囲み、学生証のコピー2 枚を貼付で提出を受ける。

16 副たる作品の割引

《一般部・U・30 部》

2 作品目からの出品は、出品料を半額とする。

※出品票の上部、整理番号欄の横に「2 作品目」と朱記。

17 作品搬入

7 月 31 日（金）午前 10 時から 2 階第 2 展示室・2 階第 3 展示室間の、作品置き場にて作品数の確認等行う。

※作品持ち込みの場合は、（公社）日本総合書芸院事務局に必ず連絡し、7 月 31 日（金）午前 10 時から 2 階第 2 展示室・2 階第 3 展示室間の、作品置き場に持ち込むこと。

※搬入日当日の出入りは、正面入り口からの出入りは出来ないもので、必ず美術館裏側の搬入搬出口から行なうこと。

18 鑑別・審査・褒賞（審査は、審査委員・係り・委託業者のみにより行う）

1）審査日時・会場

《一般部・U - 30 部》

8 月 1 日（土）、2 日（日）午前 10 時から

於 東京都美術館 2 階第 2 展示室

《学生部》

一次審査 7 月 17 日（金）午前 10 時から

（公社）日本総合書芸院事務所 2 階

二次審査 8 月 2 日（日）

於 東京都美術館 2 階第 2 展示室

2）作品は、別に定める（公社）日本総合書芸院審査委員会規程及び審査基準に基づき、今年度の審査委員（外部審査員含む）により鑑別審査を行い、優秀作品には次の賞を予定する。

《一般部・U・30 部の賞》

文部科学大臣賞、最高芸術賞、金羊賞、日本総合書芸院大賞、中国大使賞、神奈川県知事賞、特別審査員田宮文平賞、名誉会長賞、理事長賞、毎日新聞社大賞、毎日新聞社賞、神奈川新聞社賞、全日本書道連盟賞、青年書芸賞、準大賞、特別賞、院賞、準特別賞、推選、特選、秀作、奨励賞

《学生部の賞》

文部科学大臣賞、中国大使賞、神奈川県知事賞、日本総合書芸大賞、名誉会長賞、理事長賞、毎日新聞社賞、神奈川新聞社賞、全日本書道連盟奨励賞、準大賞、院賞、学生書芸賞、推選、特選、金賞等

19 受賞者の発表

8月5日（水）から展示室入り口・目録・後日、毎日新聞・ホームページ等に発表予定。
※表彰対象の賞の受賞者には、個別に連絡。ただし、本院会員は、各教室長から個人に連絡。

20 表 彰 式

平成27年8月9日（日）東京都美術館 講堂

学生部、一般部、U・30部合同で午後1時30分から

※受付は、午後12時30分から行う。

※受賞者は午後1時まで、講堂入口で受付。

※終了後、集合写真撮影を予定。（展示会場入り口にて集合写真購入受付）

21 陳 列

平成27年8月4日（火）午前10時から 参加可能者全員で行う。

展示室集合

22 作 品 搬 出

作品の取り降ろし、搬出は8月10日（月）午前10時から行う。

※学生部の教室長は、作品を取りに来ること。

※搬出は、美術館裏側の搬入搬出口になります。正面入り口からの

搬出は、出来ないので関係者は注意すること。

当日都合がつかない場合は、本院事務局で有料にて作品返送委託を受ける。

荷造り手数料は1箱あたり¥1,000とする。

23 職務役割・作業の担当

各職務及び各作業については、毎年度ごとに業務執行理事により、理事・運営委員等から各担当者（別表）を定め、行うこととする。

24 作品の保護

作品は努めて保護し、不可抗力の場合は免責とする。

（公社）日本総合書芸院事務局 〒248-0002

神奈川県鎌倉市二階堂 4-5

☎0467(23)2100

振替番号 00260-7-5023